

# 自動車会議所 ニュース

発行所



一般社団法人日本自動車会議所  
Automobile Business Association of Japan

〒105-0012

東京都港区芝大門1-1-30 日本自動車会館

電話：03(3578)3880

FAX：03(3578)3883

URL

<https://www.aba-j.or.jp>



2022 **11・12** No.945

発行人 山岡 正博 編集人 田村 里志

## 自民党自動車議連との政策懇談会 自動車関係15団体が出席し11月21日に開催

自動車議員連盟  
総会及び自動車政策懇談会

当会議所の内山田会長が  
自動車関係諸税の税体系抜本見直しを訴える

「エコカー減税等は現行水準のまま延長」も要望

政策懇談会を前に挨拶する額賀議連会長(写真中央)。写真円内は当会議所の内山田会長

**自** 民党自動車議員連盟と自動車関係15団体との政策懇談会が11月21日、東京・千代田区の自民党本部で開催され、国会議員本人98名、代理73名の計171名が出席しました。新型コロナウイルス感染症の影響が長引いていることもあり、出席団体からは税制改正要望に加え、業界活性化や経営支援策などの要望が相次ぎました。

懇談会に先立ち自動車議連の総会が行われ、冒頭、額賀福志郎議連会長が挨拶。続いて、「モビリティを軸に成長する未来社会を考える会」が議連内に新たに設立されたことが紹介され、会長に就任した甘利明衆議院議員が設立趣旨などを説明しました。

その後、政策懇談会が開催され、出席団体を代表し当会議所の内山田竹志会長が挨拶しました。内山田会長は、100年に一度と言われる大変革期に歴史的円安やエネルギー価格高騰に見舞われている自動車産業の状況を説明するとともに、「大変革期は過重で複雑な自動車関係諸税を抜本的に見直す大きなチャンス。負担軽減・簡素化を前提に、受益と負担の関係を再構築し、税体系を抜本的に見直すべき」と訴えました。また、喫緊の課題として「実質的な増税となるような対象絞り込みは行わず、エコカー減税等は現行水準で据え置くなど制度を延長すべき」と要望しました。(関連記事は2～5ページに掲載)

### ◆◆ 主な内容 ◆◆

- 自民党自動車議連が総会及び政策懇談会開催……………2
- 与党税制改正ヒアリングに山岡専務理事が出席……………6
- 「自賠制度を考える会」が政府・与野党に要望……………8
- 自動車税制改革フォーラムが今年もツイッターでユーザーに訴求……………10
- 第1回経済・産業委員会開催……………11
- 電動二輪車用バッテリーシェアサービス開始 [東京都]……………13
- 第107回全国自動車会議所専務理事会開催……………14
- 2年ぶりに国内施設視察会開催……………15

(主な記事はホームページ=<https://www.aba-j.or.jp>)にも掲載しています)